

ちょこっとチャレンジ!

釣り編

子どもから大人まで楽しめる釣りに読者モデルが挑戦! 釣りのことなら何でもお任せという、釣り名人の大迫さんに教えてもらいました。

教えてくれたのはこの人!



鳴尾浜臨海公園 海づり広場 大迫睦男さん



読者モデル 岡野友子さん

今回のチャレンジャー

釣りの魅力って?

屋外で、自然と一体になって楽しめるところが一番の魅力です。自分で釣った魚をおいしく食べられるのもうれしいポイント。一度釣り方を身に付ければ、年齢に関わらず長く続けられるのも人気の理由です。気持ちが焦る時ほど、釣りをすることでゆったりとした気持ちになれる効果もあるとか。また、同じ場所で同じ道具を使っても、たくさん釣れる時と、全く釣れない時があるのも釣りの特徴。自分なりに餌や仕掛けを工夫しながら「次はこうしてみよう!」と考えて実践するのも楽しみの一つです。



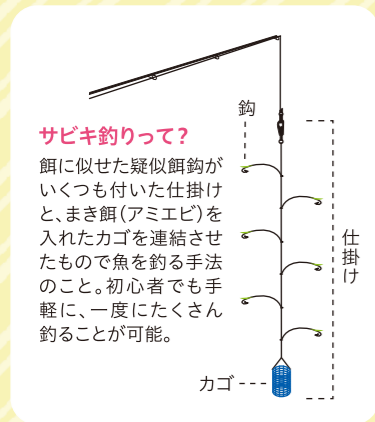
釣れるかな~?

海釣りの注意点は?

釣り場ごとにルールやマナーがあるので、始める前に確認して必ず守りましょう。例えば、釣った魚を持ち帰るか海へ戻すのかなども場所によって異なります。また釣った魚の中には、トゲや毒を持つものもいるので、むやみに素手で触らないように注意しましょう。海辺は天気や気温の急激な変化があります。海風で体力を消耗しないためにも、長袖、長ズボンなどなるべく肌を覆うような服装で、さらに脱ぎ着のできる防寒具があると便利。足元は滑りやすいので、しっかり足を守る靴を履きましょう。

サビキ釣りの基本の道具

釣りに必要な道具は、釣る場所や魚によって大きく異なります。ここでは初心者でも楽しく簡単に釣れるサビキ釣りの道具をご紹介します。餌や鉤(はり)、糸なども含め、現地でレンタルや販売をしている釣り場もあるので、気軽に始めることができます。



サビキ釣りって?

餌に似せた擬似餌鉤がいつも付いた仕掛けと、まき餌(アミエビ)を入れたカゴを連結させたもので魚を釣る手法のこと。初心者でも手軽に、一度にたくさん釣ることが可能。

カゴ

サビキ釣りの餌を入れるもの。ナイロン製で軽いものがおすすめ。初心者には、あらかじめ鉤と糸、カゴがセットされているものが便利。



クーラーボックス

あらかじめ氷を用意しておき、海水と共に釣った魚を入れます。海水は魚が浸る程度の量でOK。

竿

糸や鉤、仕掛けなどを付けます。初心者には1.8メートルぐらいの長さが使いやすくておすすめ。

リールは、竿に取り付けて糸を巻きとる器具。ハンドルを回して、垂らす糸の長さを調節する時に使います。

鉤

鉤の先端には「かえし」と呼ばれる部分があり、魚が食いついた時に魚の口に引っかかるように、鉤先とは逆の方向にとがっています。皮膚に刺さると大変危険なので、扱う時は十分注意しましょう。



釣れる魚を教えて!

サビキ釣りは、9~11月頃が一番よく釣れると言われていています。特に11月頃になると、魚自体が大きくなって群れの魚の数も増え、釣れる魚の種類も豊富になります。

〈鳴尾浜臨海公園 海づり広場・お魚こよみ〉

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
					チヌ(クロダイ)・スズキ・ボラ						
				アイナメ		イワシ・アジ・サヨリ				サヨリ	
					サッパ(ママカリ)				タチウオ		



秋がおすすめ!

体験してみました!

本格的な釣りは初めてという岡野さんが、仕掛けの作り方や、竿の扱い方を教えてもらいながらサビキ釣りにチャレンジしました。

まずは、仕掛けをつくります

今回は初心者でも扱いやすい、鉤と糸、カゴがあらかじめセットされているものを使用。絡まないように丁寧に糸をほどき、餌をスプーンですくってカゴに入れます。量はカゴの半分ぐらいが目安。入れすぎるとうまく海中でほぐれないので注意。



仕掛けを投入!

サビキ釣りは回避している魚群を狙うので、仕掛けを速くまで飛ばさなくてOK。カゴの餌をこぼさないように、仕掛けを海にゆっくり落とし入れます。手元のレバーとハンドルで仕掛けの位置を調整したら、3回程竿を上下にしゃくってカゴの餌が水中で散るようにし、魚をおび寄せます。



3回程上下にしゃくる



アミエビは服につくと取れないよ~

餌のアミエビをカゴに入れるだけなので、とても簡単!



★リールの操作方法



①レバーを倒すと、重みで仕掛けが海中に落ちていきます。②仕掛けが落ち切ったら、レバーを戻してロック。③ハンドルを3回程度回し、糸の長さを調整します。

ヒット!

竿の穂先が軽くしなったら、魚がかかった合図! 急いでハンドルを巻き上げると、糸から鉤がちぎれて魚が逃げってしまうので、ゆっくり巻くのがポイント。糸を陸に上げる時は、鉤が付いているので周りにも細心の注意を払って、1歩ずつ後ろに下がるようにして、落ち着いて巻き上げましょう。



釣れたかも!?



釣れた!

本日の釣果

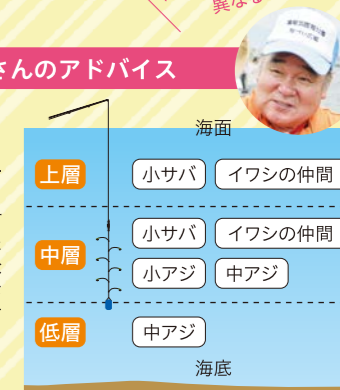
「ママカリ」の別名で知られるサッパ1匹をはじめ、カタクチイワシや小アジなど、合計17匹が釣れました!

※釣った魚を持ち帰るか、海へ戻すかは釣り場によって異なります。鳴尾浜臨海公園海づり広場では持ち帰りを推奨しています。



釣り名人・大迫さんのアドバイス

鳴尾浜臨海公園 海づり広場は水深約5~6メートル。上の方にはイワシ、真ん中にはサバ、下の方にはアジが回遊しています。なかなかヒットしないと思ったら、糸の長さを調節して深さを変えてみましょう。



深さによって魚の種類が異なるんです!

チャレンジ後のひとこと

餌を付ける手間もなく簡単な仕掛けだったので、初めてでもやりやすかったですね。種類も量も思いのほかたくさん釣れたので、すごく楽しかったです! 魚のさばき方も教えてもらったので家でおいしく食べられたのも良かったです。またぜひやってみたいです。

おすすめ釣り場

鳴尾浜臨海公園 海づり広場

初心者やファミリーにおすすめ

公園内にある堤防釣りができる300メートルほどのエリア。チヌ(クロダイ)などの大型の魚から、アジなどの小型のものまで様々な魚を釣ることができ、一年中楽しめる。

- 営業時間 / 5:00~23:00(12~3月は7:00~22:00、4~7月は6:00~22:00)
- 施設使用料 / 大人300円、小人150円(見学のみの大人・小人も100円)
- レンタル竿1,000円、アミエビ500円、小学3年生まではライフジャケット着用、無料貸出有
- ☎0798-40-7650(海づり広場管理事務所)
- ※阪神甲子園駅から阪神バスのりかえりノ鳴尾浜下車 徒歩約3分



武庫川一文字(尼崎西宮芦屋港西宮防波堤)

アクセスが便利で人気の釣り場

武庫川河口に東西約4.5キロメートル伸びる防波堤。四季折々の魚釣りが楽しめ、手ぶらでもOKなので女性や初心者にも人気。

【武庫川渡船】

- 営業時間 / 5:00~21:00(渡船は約30分~1時間おきに出船)
- 渡船料金 / 大人2,200円(女性2,000円)、高校生1,900円、中学生1,500円、小学生1,100円
- レンタル竿セット1,000円(エサ・仕掛け購入で無料)、ライフジャケット貸出無料
- ☎06-6430-6519(武庫川渡船)
- ※阪神武庫川駅より送迎バス(要事前連絡)

